

「思春期からのカラダを学ぼう」

女性の一生は身体的にも色々な変化があり、人それぞれ違うので不安になります。
そんな貴方の疑問や不安に専門家の先生達がお答えします。(命を繋ぐ勉強会)

日時：2024年1月20日(土)13時30分～16時45分
[13時 受付開始]

会場：福山市西部市民センター・多目的室

定員：先着120名 参加費：1,500円

福山市松永町3丁目1-29(TEL084-934-1111)
西部市民センター駐車場を利用して下さい

講師：池田としえ(東京都日野市議会議員)
片山典子(岡山県玉野市片山産婦人科医師)



貴方の人生を必ず助ける大切なお話です。

思春期の身体は色々な変化もあります。

後悔しない為に未来に繋ぐ赤ちゃんを産むまでの大事な事を学びませんか？

女性の病気や臓器について専門家の先生方に重要な情報を教えてもらいましょう。

病気になるない為に出来る事、情報を知る事はとても大事です。

様々な知識と情報を得る事は、自分を守ります。

産婦人科の医師から子宮頸がん等について学びましょう



スケジュール

13:30～ 池田としえ議員 15:10～ 片山典子医師



申込み方法：メールまたは電話で申込み(先着順)

確定後にPeatixでクレジット払い等 又は 銀行振込

★当日残席あれば現金で受付

申込み方法の詳細は下記eメール又は電話 080-5020-7226(おおちょう)でご確認下さい。

tsukinosato@pear.ccjnet.ne.jp



子宮頸がんを予防できる
からと接種した
たった数ミリの
HPVワクチン
副反応により
私の人生が変わりました

効果と安全性、副反応のリスクだけでなく
副反応後の人生被害をよく調べて接種の検討を行って下さい

HPV ワクチンのほんとうのことを知って欲しい実行委員会 2021



PHOTO:HPV ワクチン薬害訴訟九州弁護団

子宮頸がん予防ワクチンなんて 打たせるんじゃないかった

娘 仕事休業中

繰り返す昼夜逆転 睡眠障害 皮膚炎再開

何故、こんなにも 苦しまなければならぬのだろう
同じように接種している同級生たちは
社会人として働き始めている

一番酷かったころは

たくさんの症状が出ては引き、引きは出るの繰り返し

全く起きられず 2日過ぎて ようやく起きる

お風呂に毎日入れない

体の置き場のない倦怠感

鋭利なもので目の奥の方をえぐられるような頭痛

繰り返す皮膚炎、痒み

背中、鎖骨周辺、腕、頬、額、首など

体温調節が乱れ発熱を繰り返す

体は火照り、末端は極寒

眩しい、とにかく光が刺す

スマホ、PC、テレビのような画面は全て照度を落とす

熱いシャワーが痛い、シャワー圧を弱めても刺すような痛み

文字が泳ぎ読めない 読めたところで意味が分からない

漫画でさえも頭に残らない

腹痛、下痢 生理不順 月経過多

現在も似たような症状は出るが酷かったときほどではなくなった

国指定の協力医療機関は何のためにもなっていない

治療法すらないのだからね

困ったものだ



(2022/10/22 「ヒヨコのブログ」から許可を得て全文転載)

HPVワクチンのほんとうのことを知って欲しい実行委員会 2022

